

# 明倫館だより

第53号  
平成22年5月1日発行  
発行人 井上晴雄  
財団法人 南豫奨学会  
南豫明倫館  
〒184-8586  
小金井市中町 4-18-26  
TEL 042-383-9835(代)

たまきはる  
命はあはれ短きに  
などかくまでに  
怠けんとする

大塚仲町侯爵伊達家明倫館  
初期館生 中平 解

財団法人 南豫奨学会「奨学金支援会」  
御礼並びにさらなるご支援を



財団法人南豫奨学会・理事長  
奨学金支援会会長 伊達 宗信

このたび財団法人南豫奨学会理事長並びに・奨学金支援会会長に就任いたしました。伝統と実績のある本財団の運営に携わることによって、郷里子弟の育成と南予地区の発展に若輩ではありますが、微力を尽くさせていただきます。平成21年度の奨学金支援会の募金状況は裏面にご報告の通り、昨年度は例年より残念ながらやや少ない実績に止まりましたが、22年度も多数の奨学金貸与希望者があり、今後より活動を活性化させ、期待に添えるよう頑張っております。よろしくご支援の程お願い申し上げます。



## 希望に燃え、可能性を信じ 五人が卒寮

卒寮生氏名(大学名・出身地)進路  
一、将来の抱負 二、後輩への助言

井上 拓哉(早稲田大・第一文学部、愛南町) 在学

一 今後は、もう一年学校に残り就職活動をする予定です。もう一度自分を見つめ直し、悔いの残らない道へ進みたいと思います。

二 大学時代はよく遊べと言いますが、それだけ信じて行動しないように。遊びで学んだことをアウトプットできる力を身に付けて下さい。

井上 晋太郎(拓殖大・政経学部、大洲市) 留年

一 私は現在国家公務員Ⅱ種試験合格を目指して大学で勉学に励んでおります。社会に貢献できる人材になるべく精進していく所存です。

二 色々な人や物事に触れて自分の糧にしてください。経験に基づいて自分の話ができるようになる人間性が増すと嬉しいです。

久保 文亨(専修大・商学部、宇和島市) 宇和島信用金庫

一 地元である愛媛県で活躍できる人間になりたいと思っています。そのために目の前のことを一つ一つ一生懸命やっていきたいと思っています。

二 大学生活ではいろいろなことにチャレンジして楽しい大学生活を送って下さい。

住田 篤志(日本大・経済学部、宇和島市) 株式会社愛媛銀行

一 この南豫明倫館で学んだ事を生かし、故郷愛媛を支え、また発展に役立つ社会人になりたいと思います。

二 あいさつ、思いやりといった寮生活において当たり前である事を疎かに絶対せず有意義な学生生活を送って下さい。四年間本当にありがとうございました。

丹 峻也(東京工科大・バイオニクス学部) 進学

一 今年度から公務員の予備校に通い、小金井市役所職員を第一志望とし勉強に励みます。小金井市民として住みやすい町作りに努め、また、明倫館に貢献したいです。

二 地元が同じでも寮でたまたま出合い、同じ釜の飯を食う兄弟達と、普通の一人暮らしでは味わえない経験をし明倫館での生活を財産にしたいと思います。

### 平成22年度 前期自治委員会

▷ 寮長	二宮 壮之介
▷ 副寮長(西)	赤松 優
▷ " (東)	土居 富裕
▷ 整備(西)	正木 辰典
▷ " (東)	二宮 昇平
▷ 風紀	沖野 恭彰
▷ 広報	大森 慎太郎
▷ 企画	渡邊 大祐
▷ 情報	越智 恭平
▷ サロン	河野 克明
▷ 会計	堀田 遼

今号の言葉  
「たまきはる命はあはれ短きに  
などかくまでに怠けんとする」

「南豫明倫館」二八五ページにある中平解の歌。意味は至って明快「命なんて短いものなのに、なんでこうも怠けようとするのか、これでは駄目だ」という自省、自戒の叫びだ。

中平解は、愛南町一本松に生まれ、宇和島東高等学校の前身、宇和島中学第二十二回生(大正十年卒)から上京、東京帝国大学文学部フランス文学部在学中に南豫明倫館の前身「大塚仲町の侯爵伊達家明倫館」に入った。大学へは歩いて通えたが、ときどき正門まで来て、急に入るのが嫌になり、明倫館に引き返し、ふて寝してしまうという普通の学生だった。だが、のちに「フランス語学、フランス背景学」の研究で文学博士となり、東京教育大学文学部長はじめ各大学教授を歴任した。専門分野のほかに、歌人、随筆家として後進の範になった。郷里や明倫館時代の随想が多い。平成十三年十一月、九十七歳の天寿をまっとうした。

寮生諸君。若いうちは人生航路の迷走もときにはあるだろう。他人に迷惑をかけることなき迷走、これもやむをえないだろう。ただ、君の人生も、決して長くはない、繰り返し自省自戒し進んで欲しい。どうかね？

脱線するが、中平解先生の宇中同期には、郷土の俳人芝不器男もその一人である。君の人生も、仲間同士の切磋琢磨によって鍛えられることを忘れないでほしい。

南豫明倫館長 木下 博民

### 平成22年度主要行事予定

平成22年

- 4月 1日(木) 平成22年度新入寮生20名入寮
- 4日(日) 新入寮生歓迎花見  
バーベキュー開催
- 10日(土) 公益法人制度改革研究会開催
- 11日(日) 寮則説明会・部屋回り開催
- 18日(日) 平成22年度第1回常務理事会  
新入寮生歓迎会
- 5月 7日(金) 監査役会
- 20日(土) 公益法人制度改革研究会
- 6月 5日(土) 平成22年度第1回定例理事会開催
- 7月10日(土) 第2回常務理事会開催予定
- 8月 2日(月) 夏期休暇開始
- 14日(土) 夏期休暇終了
- 10月 8日(金) 入寮説明会開催予定(於宇和島)
- 9日(土) 奨学生面接・高校長懇話会開催
- 11月23日(祝) 第3回常務理事会開催予定  
寮祭開催
- 12月 4日(土) 第4回常務理事会(忘年会)開催
- 25日(土) 冬期休暇開始

平成23年

- 1月 8日(土) 冬期休暇終了
- 1月22日(土) 平成22年度第2回定例理事会開催
- 2月20日(日) 第5回常務理事会・卒寮生歓送会
- 3月12日(土) 書類審査・第6回常務理事会開催
- 3月19日(金) 面接選考会

